

はじめに

本県では、口蹄疫等相次ぐ災害に見舞われた厳しい状況から立ち上がり、将来に向け希望の光を取り戻すため、「みやぎ元気プロジェクト」等の展開を通じ、県内の経済や雇用の回復に努めてまいりました。

また、「復興から新たな成長に向けた基本方針」を策定し、地域経済・産業全体の活力向上を図るため、新しい時代を切り拓く「成長産業」の育成に取り組んでいるところであります。

このような中、平成24年7月の固定価格買取制度の開始により、小規模ソーラー（50kW未満）発電事業が十分に採算がとれる環境となりました。快晴時間全国2位、日照時間全国3位という本県の恵まれた太陽資源を生かした、この分野の成長が期待されるところであります。

メガソーラーにつきましては、県内において既に合計で20メガワットを超えるなど多数の施設が稼働しており、新規施設については設置場所の確保も難しい状況であります。小規模ソーラーにつきましては、マンション、工場の屋根や1,000㎡程度の土地で取り組めること、メガソーラーに比べて投資額が少ないことなどから、本県の中小企業や事業者にとって取り組み易いものであります。

また、県内中小企業等が小規模ソーラー発電事業の計画を立案し、県内の販売・施工業者によって設置されることにより、地域経済の活性化が図れるものと考えております。

このため、今年度、「小規模ソーラー発電所設置促進事業」を創設し、宮崎、都城、延岡の3カ所で小規模ソーラー発電に関する事業計画の立て方等を学ぶセミナーの実施をはじめ、小規模ソーラー発電所設置を検討している者と販売・施工業者とのマッチング会を宮崎、日南で開催したところであります。

今回、本事業により、県民の皆様にも小規模ソーラー発電に関して、深く理解していただくため、「みやぎソーラーガイド（小規模ソーラー発電所設置事例集）」を作成しました。

この事例集は、太陽光発電の基礎知識、固定価格買取制度、設備認定をわかりやすく記載するとともに、資金計画、設置の留意点、税の制度に関する専門家による丁寧な解説、さらに、事業者の生の声を載せた設置事例を掲載しております。

本書の活用により、小規模ソーラー発電に関する知識や事業計画立案、実施への理解が深まり、適切な小規模ソーラー発電所の設置・運営の一助となれば、幸いです。

平成26年3月

宮崎県商工観光労働部産業振興課

課長 推重明